

# 食支援における口腔機能の重要性について

居宅の患者様の食支援に於いて、中でも口腔機能について多職種の方々が相互理解し、顔の見える連携を強化していくことは重要であります。それぞれの職種はどのように理解し連携していけばいいのか？今回は、鈴木 宏樹先生：福岡県篠栗（ささぐり）病院をお招きし、口腔機能についてご講演頂きます。

Zoomにてオンライン研修会です



**開催日：令和4年11月12日(土)**

**開始時刻：15:00～17:00**

**参加費：無料**

**対象職種：医師・歯科医師・薬剤師・看護師・  
歯科衛生士・リハセラピスト・栄養士・介護支援専門員・その他  
エッセンシャルワーカー**

**講師：鈴木 宏樹先生**

**医療法人井上会 篠栗病院(ささぐり)病院 歯科医長**

## 【ご略歴】

- 2001年 福岡歯科大学歯学部 卒業
- 2021年 九州大学大学院歯学府歯学専攻 卒業 博士（歯学）学位授与
- 2010年 医）井上会 篠栗病院 歯科医長
- 2021年 九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座 共同研究員

食べるために「口」は重要です。

しかしながら食べるために必要な能力である、「口腔機能」の確認がしっかり行われずに食形態が決められていることが多くあり、施設や在宅において、対象者に食べる能力があるにもかかわらず、それが食形態に反映されていない場合が多く見受けられます。また、逆に低い口腔機能に対して過大な食形態の食事が提供されていることも多くあるのが現状です。

口腔機能は義歯や口腔ケアによっても大きく変化します。誤嚥や窒息を防ぐために、また対象者のQOLの向上のためにも、どの職種においても口腔機能に目を向けていく必要があります。今回は口腔機能の見方と考え方、そして機能向上のための歯科的手法や食支援についてお話することで、地域における多職種連携の推進に繋がればと考えています。

☆裏面の申込書にご記入の上、FAX 送信をお願いいたします。

共催 一般社団法人熊本県歯科医師会（在宅歯科医療連携室機能強化事業）  
協力 七浦摂食嚥下研究会

# 食支援における口腔機能の重要性について

令和4年11月12日(土) 15:00~17:00

【申し込み締め切り日:令和4年11月4日(金)】

下記にご記入の上、FAXにてお申込みください。

 (FAX:0966-63-1393 国保水俣市立総合医療センター 林)

○申込書(送信票不要) 複数お申込みの場合は、連名又は用紙をコピーしてお書きください。

☆Zoomにてオンライン研修会です☆

ふりがな	
氏名	
医院・施設名	
職種	
Zoom 受信用 アドレス	※アドレスは明瞭に(アンダーバーの位置など)ご記載ください。前日までに招待メールが届かない場合は、アドレスが違う場合がございます。お手数ですが、お問い合わせ先までご連絡ください。
連絡先	電話番号 :
	FAX 番号 :



問い合わせ先 : TEL 0966-82-3566(井上歯科医院 井上)